広島市シルバー人材センター(公益社団法人広島市シルバー・協同労働センター)



格局だより 8月号

センターの活用について広島市及び関係団体へ要請

7月15日(火)、当センターの理事長、常務理事などが、広島市役所を訪れ、当センタ 一の事業推進に必要な支援や、公共事業等の発注・確保について、市長宛の要請文を経済観 光局長に渡しました。また、その後、8月上旬にかけて、広島市の各局・区等(24か所) 及び関係団体(20団体)を訪問するなどして、要請活動を行いました。

各訪問先では、当センターが高齢者に就業機会を提供することで、生きがいの充実と心身 両面にわたる健康の増進を図ることとし、このことが地域社会の活性化や医療費、介護費の 削減などにも貢献していることを説明しました。

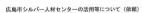
また、子育て支援や空き家管理等の地域ニーズに対応する業務をはじめ、介 護分野やサービス業等の人手不足企業への派遣等による地元企業の下支えとな る業務の受注にも積極的に取り組んでいることを伝えました。





広島市長様

公益社団法人広島市シルバー・協同労働センター



広島市シルバー人材センターの事業推進につきましては、日頃から格別のご理

ム施田ンルハー人がセンターの中東部連結につまましては、日気のつかかりのよ数 移とご変数を関り、原く割れを中し上げます。 少子高齢化が進展し、高齢者の一層の活躍が期待される中、当センターにおいて は、高齢作よりで数率の機会も組織的に駆けることにより、その能力を生かし た就業や多様な社会参加活動を促進し、生きがいの実実と福祉の地進を図ることと 、このことが地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などにも貢献し

しており、このことが地域に近の信性は、後数様や行後専用の情報などにも月底しているものと考えています。
特に、最近の調査では、後期高齢期におけるシルバー人材センターでの活動機 接が、介護下的に一定の効果を与えることが示されたところです。 また、健康においては、子育で遺骨や空を発育場やの地域ニーズに対応する業 落をはしめ、介護分野ヤサービス業等の人手不是企業への接遺等による地元企業 デーストルスを表して、大学を発生している場合。 の下支えとなる業務の受注にも積極的に取り組んでいます。

の下支えとなる薬房の受託にも積極的に取り組んでいます。 こうした中、金無においては、7 の歳までの乾燥物会の確保が努力適高とされるなど、高齢者の破篷の関係が大きく変化し、シルバー人材センターは、会員の確保や切れにおいても、大変、厳しい状況にあります。 つきましては、こうした状況や、シルバー人材センターが実に表ります。 いただき、引き続きご美援を賜りますとともに、当センターの積極的た活用について、関係信服に活知していただまます。人。ころしくお願い申し上げます。 別添として、本年6月の公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会の怨 会において採択された決議文を添付しておりますので、ご高覧いただければ幸い

当法人は、令和7年4月に従来のシルバー事業を実施する「広島市シルバー





会議開催報告

シルバー活性化検討会議

7月31日(木)、シルバー活性化検討会議を開催しました。 広島市立大学の金谷教授を座長とし、委員としてシルバー会 員5人のほか、市老人クラブ連合会、ワーカーズコープ・セン ター事業団の方々に出席していただきました。

会議では、広島市協同労働支援センターの概要説明のほか、 今年度の重点的取組や第五次基本計画の中間まとめについて 説明を行いました。

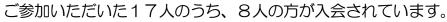
委員の皆様からは、これからのシルバー人材センターのあり 方や、関係機関等との幅広い連携について前向きな意見をいた だきました。



会員拡大の取組

女性限定入会説明会

7月25日(金)にシルバー人材センター本部にて開催しました。 株式会社広島元氣いっぱいプロジェクトの岩崎様による「いきいきストレッチ教室」を同時開催し、終始和やかな雰囲気となりました。また、現役の女性会員から、シルバーに登録してよかったことなどの体験談を語っていただき、参加者が頷きながら耳を傾けておられる姿が印象的でした。





出張入会相談会

7月29日(火)、紙屋町シャレオにて出張入会相談会を開催しました。今回も株式会社ワーキンプランニング主催の「お仕事相談会」にブース出店する形での実施となりました。

16人にご相談いただき、3人の方に即日入会していただきました。

広島市の中心部で人通りの多い紙屋町シャレオでシルバー事業をPRすると同時に、会員拡大に取り組むことができました。



広島市消防職員 OB 会総会

8月1日(金)、リーガロイヤルホテル広島で開催された広島 市消防職員 OB 会の総会に出席し、小林シルバー人材センター長 からシルバー事業の説明をさせていただき、会員拡大について協 力を依頼しました。

あわせて、当法人の概要や事業内容の紹介に加え、消防局 OB の会員さんの活躍の様子もお伝えさせていただきました。



就業拡大の取組

広島商工会議所

広島商工会議所に当センターの活用依頼のチラシを送付し、商工会議所に属する3つの部会の各企業等へのPRを依頼しました。

また、商工会議所のメールマガジン(6月25日発行分)に当センターの活用依頼の 記事を掲載していただきました。

就業開拓推進員会議

7月28日(月)、本部で就業機会の拡大についての会議を行いました。この会議は1年に5回ほど開催しており、当センターに所属する就業開拓推進員を中心に就業機会の拡大に関する取り組みについて協議をしています。今後もより多くのお仕事をいただけるよう、センターー丸となって就業機会の拡大に取り組みます。



地域を支えるお仕事の紹介

平和記念公園水洗い清掃業務

毎年、8月6日(水)の平和記念式典に向け、広島市から「平和記念公園の水洗い清掃業務」を受託しています。今回は、7月31日(木)及び8月1日(金)の2日間で、総勢28人の会員が就業しました。猛暑の中、皆様声を掛け合いながら、噴霧器で石畳を濡らした後、デッキブラシで汚れを丁寧に落とす作業を行っていました。

平和記念公園に行かれた際は、是非、少し視線を落として綺麗な石畳にも注目しながら歩いてみてください。





就業現場視察を実施しました!

7月が安全・適正就業強化月間であることから、理事長及び安全・適正就業部会の委員等が就業現場を巡回しました。今回は、シルバーから派遣でお仕事をさせていただいている企業様、本川の草刈り現場を視察しました。

現場では安全な就業や熱中症予防など健康管理に努めるよう注意を呼びかけました。日 に日に暑さが厳しくなっていますが、会員は安全に、元気に働いています。









就業現場視察の様子 本川草刈り作業等

本川の草刈り作業では、付近を通行する方がいるときは草刈り機での作業を中断します。小石等が通行者に飛散することを防ぐためです。

このように就業場所によって利用者や安全への配慮の仕方が様々です。会員は就業場所によって臨機応変に対応しながら就業しています。

事 故 発 生 状 況



(各年度7月末現在)

区分	令和7年度	令和6年度	差
傷害事故	7件	6件	1件
賠償事故	6件	8件	▲2件
計	13件	14件	▲1件

安全はすべてにおいて優先する



7月中に発生した傷害事故は、熱中症1件、剪定作業中の事故が1件です。 また、賠償事故については、草刈り作業中の事故が1件発生しました。

夏は剪定、草刈り作業中の事故や熱中症に特に注意が必要です。シルバー 会員の皆様におかれましては、今一度安全に就業できているか振り返り、事 故を未然に防ぐよう心がけましょう。



交流カフェ

次回開催日

日時: 9月 1日(月) 9:30~11:30 本部

場所:広島市シルバー人材センター 本部4階研修室

佐伯支部 日時: 8月15日(金) 9:30~11:30

場所:広島市シルバー人材センター 佐伯支部





女子会や切り絵同好会などのイベントも実施しておりますので、皆様ぜひお気軽に ご参加ください。

(佐伯支部は第3金曜日にカフェのみ開催しています) 高齢者いきいき活動ポイント対象事業 (1ポイント



熱中症を防止しましょう



近年夏場は危険な暑さとなっています。就業の際は屋内外を問わず、こまめに水分を補給 するようにしましょう。また、体調が悪いときは、休養をとるなど無理しないようにしましょう。

熱中症は予防が大切です。熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

厚生労働省が熱中症予防に関するリーフレットを作成しています。ぜひご一読ください。

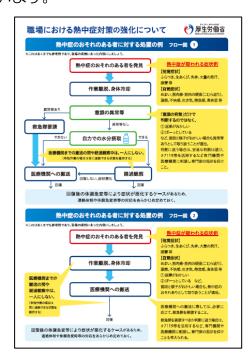




出展:厚牛労働省

また、令和7年6月1日から労働安全衛生規則の一部が改正されたことにより、事業者は 熱中症の重篤化を防止するための対策が義務づけられています。これを受けて当センターが 所属する広島県シルバー人材センター連合会から、派遣でお仕事を頂いている事業所へ熱中 症への対策をお願いする文書を送付しています。





出展:厚生労働省

スマイル トゥ スマイル

会員専用サイト「Smile to Smile」 相談会を開催しています!!



≪その場ですぐ登録できます≫

登録方法や使い方が分からない方は、ぜひご参加ください

- 「Smile to Smile」の登録や使用方法を支援する会員サポーターが懇切丁寧に対応 します。
- 相談会は、以下のとおり各事務所で開催します。来所される場合は、事前にご連絡 いただくとスムーズにご案内できます。

開催場所	開催日	時間
本部	9月 1日(月)、3日(水)	
北支部	9月 1日(月)、30日(火)	9時~12時
佐伯支部	8月13日(水)、9月 1日(月)、10日(水)	※佐伯支部 8/13、9/10のみ14時30分~16時30分
安芸出張所	8月18日(月)、9月18日(木)	

≪会員サポーターが登録を支援します≫

これまで本部及び各支部・出張所で、あわせて 70回開催し、 200人 を超える会員さんに 登録や使い方のサポートをしています。



- ●当センターでは、フリーランス法に対応するため、会員の皆様の仕事の内容などの 就業条件は、原則として会員専用サイト「Smile to Smile」でお知らせすることに なります。
- ■「Smile to Smile」を利用するには、あらかじめ会員の皆様ご自身での登録が必要です。登録をすると、センターから依頼した仕事の内容をいつでもスマホ等で確認ができるうえ、配分金の明細(※)や、センターからのお知らせなどをご覧いただけます。
- ■未登録の場合は、書面での郵送や手渡しとなり、時間や来所の手間がかかりますので、できるだけ早く「Smile to Smile」の登録をお願いします。
- ●登録のための関係資料について、令和6年8月末時点で未登録の会員には、【ひろしまシルバーだより第129号】(令和6年9月送付)に同封しています。また、令和6年9月以降に入会された方には、会員証に同封する形でお送りしています。
 - ※ 配分金の明細は、令和7年4月以降の郵送を廃止し、「Smile to Smile」によりご確認いただく方法へと移行しています。
 - ※ 未登録の場合でも、就業などの会員活動に影響はありません。



転倒事故予防について(2回目)

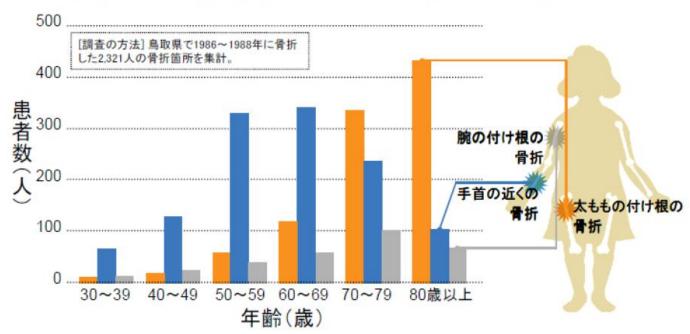


毎年転倒事故が多発している状況を鑑みて、三宅産業医にご協力をいただき、令和7年7 月号から転倒防止に関する記事を掲載しています。

2回目となる今月号は転倒による骨折について取り上げています。骨折しやすい人の特徴、骨折しにくい身体づくり等の情報をまとめています。転倒、骨折を防止し、長く元気に働ける身体づくりをしましょう!

この転倒予防についての記事は複数回にわたりシリーズ化して掲載します。今後も転倒 予防に役立つ記事を掲載しますので、ぜひ引き続きご覧ください!

転んで骨折してしまうことも・・・



→ 60歳代までは転んで手の骨折をする人が多いのに、 70歳代以上では、太ももの付け根を骨折する人が急増します。

どういう人が 転んで骨折しやすいのでしょうか?

- 骨粗しょう症である
- •「骨の量が少ない」と言われたことがある
- 骨折したことがある
- •家族が太ももの付け根を骨折したことがある
- 骨折しやすい生活習慣を続けている (毎日2単位以上のお酒を飲んでいる、たばこを吸っている)

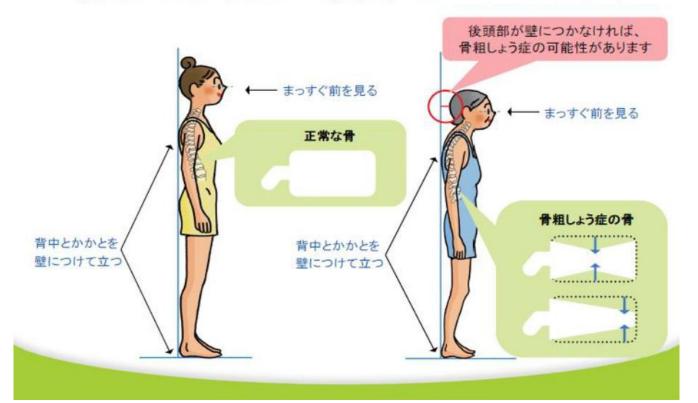
およそ2単位のお酒とは? 毎ビール3本 日本酒2合 ワイン4杯 焼酎 (35度) ロック ウイスキー・ ダブル2杯

骨の量を知ることは大切

骨の量の年代別変化(目安) 骨の量を測定する方法(例) 太ももの付け根・腰骨 骨の量 男性 ょう症予備軍 骨粗しょう症 50 腕の骨 10 20 30 40 60 70 80 (歳) 年 龄

→ 骨の量が、成人平均の7~8割なら、骨粗しょう症予備軍。 それ以下だったら骨粗しょう症

骨粗しょう症の簡単なチェック法



転びにくく、転んでも骨折しにくい "からだ"づくりのために

栄養バランスのよい食事をとろう!

• よく水を飲もう!

日常生活の中で"動ける場面"を見つけたら、しっかり動こう!



夏です!プールの季節です

- 咽頭結膜熱とアデノウイルス感染症 -

川崎医科大学小児科学 特任教授 中野 貴司

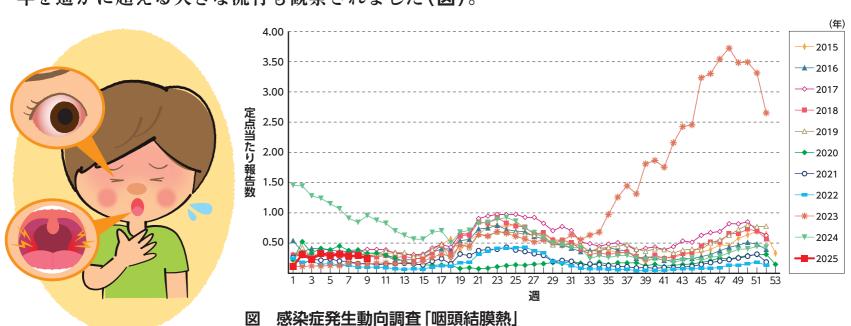


プールで流行する病気なの?

夏季を迎えて、学校や保育所ではプールの季節となりました。この時期になると、しばしば流行を耳にする感染症があります。一般に「プール熱」とよばれる病気は、「咽頭結膜熱」というアデノウイルスによる感染症です。以前はしばしばプールで感染が拡大したのでこのような呼称が付いていますが、昨今は感染症対策としてプールの水質基準が管理され、タオルの共用なども行われなくなったので、プールでのアウトブレイクはほとんどありません。

流行に季節性はあるの?

子どもたちの感染症は季節性のあるものが多く、アデノウイルス感染症は初夏から夏に流行することが多い病気です。しかし近年は、迅速診断キットの普及もあり、夏だけでなく通年で発生していることがわかってきました。コロナ明けの2023~2024年には秋から冬にかけて、例年を遥かに超える大きな流行も観察されました(図)。



病型と感染経路

「咽頭結膜熱」の主な症状は発熱、咽頭・扁桃炎、結膜炎です。アデノウイルスによって肺炎、嘔吐や下痢を来す急性胃腸炎、急性膀胱炎になることもあります。このようにアデノウイルスによる病態は多彩ですが、抗ウイルス薬はないので、対症療法を行います。呼吸器や眼の粘膜からはウイルスが排出され、「飛沫感染」や「接触感染」します。糞便中にもウイルスが存在し、「糞口感染*」も起こります。手洗いや手指衛生などを日常から習慣付けることが、感染予防のためには大切です。

■ 健康ぶらざ は、コード等1円の機能

厚生労働省/国立感染症研究所 感染症週報 2025年第9週(第9号)通巻第27巻第9号より 出典:国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイトホームページ (https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/jp/idwr/2025/idwr2025-09.pdf)

🕻 協同労働 コーナー

9月9日 協同労働学習会(安佐南区)のご案内

協同労働学習会を、令和7年9月9日(火)10時から安佐南区地域福祉センター で開催します。安佐南区で活動されている協同労働団体『コミュニティカフェ夢咲庵』 の活動内容の紹介などがあります。地域課題の解決に向けて仲間と取り組む働き方に ついて、学んでみませんか。

ホームページ: https://kyodo-rodo.jp/news/details/000500.html





● ゲストスピーカー コミュニティカフェ「夢咲庵」 代表 原 紀美子さん (安佐南区上安)

安佐南区で高齢者の生きがいづくり、楽しく過ご せる場所づくり、人々との交流の場所づくりをめ ざして、地域の方々が気軽に立ち寄れる居場所と してサロン活動をしています。

定 員:20人 参加費:無料

※ 参加をご希望の方は、広島市協同労働支援 センターまでお申し込みください。

協同労働取組事例発表会を開催しました

7月9日(水)、本部4階の研修室で協同労働取組事例発表会を開催しました。 100 人近い参加者の中、広島市長挨拶や講演、事例発表を行い、盛況のうちに終 了することができました。参加者からは、「中尾さんの取組に感動した」、「話し合い が必要なことが分かった」、「地域の取組に役立てたい」などの声が寄せられました。



松井広島市長



講演講師 中尾圭さん



協同労働団体 タウン・サポート平和台



協同労働団体・キッズスポーツ レクリエーションクラブ

広島市協同労働支援センター

広島市中区西白島町23-9 **〒**730-0005

電話番号 082-554-4400(土日祝を除く8時30分~17時15分) FAX 082-554-4401

ホームページ https://kyodo-rodo.jp

E-mail kyodo-shien@sic.ne.jp